

第 32 回宮崎国際音楽祭メインビジュアル募集要項

1 趣旨

1996年に「宮崎国際室内楽音楽祭」としてスタートした宮崎国際音楽祭は、2027年に第32回を迎えます。近年、音楽祭のメインビジュアルは、宮崎と関係の深い立山周平氏、弥勒祐徳氏、すうひゃん。氏といった画家の作品を起用してきました。第31回では、さまざまなメディア・広告媒体等を手掛ける画家・イラストレーターの雪下まゆ氏が手がけました。

第32回では、音楽祭をみんなで盛り上げたいという三浦文彰音楽監督のかねてからの思いにより、音楽祭として初の試みとなるメインビジュアルの公募を行います。県民の皆さまをはじめ、さまざまな方から広く募集することで、音楽祭をより多くの方に知っていただき、また親しんでいただくきっかけとするとともに、「アジアを代表する音楽祭」としてさらなる発展を目指しています。

2 募集作品

第 32 回宮崎国際音楽祭のメインビジュアルとなる絵画等を含むデザイン画 1種類

<テーマ>

- ・宮崎国際音楽祭にふさわしいもの
- ・宮崎らしさが感じられるもの

*2027年は、ベートーヴェンの没後200年にあたることから、第32回宮崎国際音楽祭ではそれに即した公演を実施します。また、「国スポ・障スポ」の本県開催年でもあり、関連したプログラムも実施予定です。

<宮崎国際音楽祭について>

「宮崎国際音楽祭」は、1996年に「20世紀最後の巨匠」と呼ばれた故アイザック・スターン氏を招き、「宮崎国際室内楽音楽祭」としてスタートしました。開催当初から「宮崎でしか体験できない質の高い演奏会」と「アジアの若手演奏家を育てること」という2つの大切な理念のもと、毎年多彩なプログラムをお贈りしています。第30回の節目に、徳永二男氏から三浦文彰氏へバトンが託され、「アジアを代表する音楽祭へ」という思いで、音楽と他のジャンルを組み合わせたコラボレーションをはじめとした、新しい試みが行われています。

3 応募資格

小学生以上であれば、どなたでもご応募いただけます。本県出身・在住者に限定しません。なお、個人・グループ・部活動・サークル活動または法人、プロ・アマを問いません。

4 応募部門

2つの部門に分けて募集いたします。

- (1) 高校生以上（一般・大学生・専門学校生等含む）
- (2) 小学生～中学生

5 募集期日

2026年10月4日（日）まで ※当日消印有効

6 賞及び賞金

各部門から選定した入賞作品の中から、最優秀賞、音楽監督賞、表現賞及び優秀賞を決定し、賞状、賞金及び副賞を授与します。

(1) 最優秀賞 1点 *第32回宮崎国際音楽祭メインビジュアルに採用します。

賞状、賞金300,000円、副賞

(2) 音楽監督賞 1点 *三浦文彰音楽監督が選定します。

賞状、賞金30,000円、副賞

(3) 表現賞 1点 *独創性・自由度の高さを重視して選定します。

賞状、賞金30,000円、副賞

(4) 優秀賞 3点

賞状、賞金10,000円、副賞

(5) 入賞 ※(1)～(4)の受賞作品を除く

賞状、副賞

*副賞は、希望する音楽祭公演にご招待します（ペア1組2枚まで）。

*入賞した作品は全て、県立美術館または県立芸術劇場で展示予定です。

* (1)～(4)の受賞者が未成年の場合、賞金の受け取りには保護者（親権者）の同意書が必要となります。

* 未成年の方が受賞された場合、賞金は保護者の方の指定口座へのお振込みやギフト券などでの対応とさせていただきます。

7 応募作品の規格等

(1) 使用する画材・表現方法は自由とします。

(2) 応募作品サイズはA3判（W297mm×H420mm）縦型です。

(3) 最優秀賞受賞作品は、メインビジュアルとして採用し、宮崎国際音楽祭事務局側で文字情報等（「宮崎国際音楽祭」のタイトル、キャッチコピー、開催期間、会場名、協賛企業名、クレジット等）をデザイン及びレイアウトいたします。その点をお含み置きの上、メインビジュアルのみを制作・ご提出ください。文字情報等の掲載及びメインビジュアルの使用方法につきましては、別紙「[宮崎国際音楽祭メインビジュアルの展開例](#)」をご参照ください。

(4) 最優秀賞受賞作品は拡大してポスター・看板等で使用いたします。別紙「[宮崎国際音楽祭メインビジュアルの展開例](#)」をご参照の上、拡大使用を想定して制作してください。

(5) デジタル作品は、加筆・修正ができるよう、使用した編集ソフト（Illustrator等）の元データを保存しておいてください。また、写真を使用する場合も、元写真・データの保存をお願いいたします。上記(4)の拡大使用を想定の上、解像度にご注意ください。

(6) デジタル作品は、宮崎国際音楽祭事務局でA3用紙に出力の上、審査いたします。色味を損なわないよう、カラーモード：CMYKでの作成をお願いいたします。

8 応募方法

- (1) 応募に当たっては、本要項 6 ページの「第 32 回宮崎国際音楽祭メインビジュアル応募申込書」に必要事項をご記入の上、応募作品と合わせてご提出ください。
- (2) 現物（データを除く）でのご提出を希望される方は、下記「12 応募先・お問合せ先」までご送付またはご持参ください。ご持参いただく場合の受付は、休館日（月曜、月曜が祝日の場合は翌平日）を除く 9 時から 22 時までの間となります。
- (3) デジタル作品でのご提出を希望される方は、劇場 HP [「第 32 回宮崎国際音楽祭メインビジュアル公募」](#) のページ内の応募フォームより、お申し込みください。同フォーム内で、データ（形式：PDF、PNG、JPG のいずれか）をご提出ください。提出するデータ容量は、1 ファイルあたり 50MB 以内としてください。
- (4) データでの提出の際、ファイル名を「作品タイトル_制作者氏名」としてください。
（例：私の音楽祭_宮崎太郎.pdf）
- (5) 応募料は無料です。応募書類及び作品の送料等は、応募者負担となります。

9 審査及び表彰等

- (1) 宮崎国際音楽祭事務局が設置するメインビジュアル選定委員会において、入賞作品を選定・審議の上、決定します。入賞作品の中から、最優秀賞、音楽監督賞、表現賞、優秀賞を決定します。なお、音楽監督賞は三浦文彰音楽監督が選定します。
- (2) 審査の結果は、令和 8 年 11 月頃に応募者全員へ通知するとともに、報道機関等へ発表する予定です。ただし、事情により決定の時期を変更することがあります。
- (3) 入賞作品については、作品及び応募申込書に記載された作品の説明について、音楽祭公式ホームページに掲載するとともに、県立美術館または県立芸術劇場にて行う展示や広報資料に活用します。なお、審査結果に対してのお問合せについては、回答を行いません。

10 メインビジュアル選定委員

池田中也（宮崎大学地域資源創成学部 准教授 デザイン研究室）

梅下政良（宮崎県高等学校文化連盟 事務局長）

岩切明日香（宮崎県障がい者芸術文化支援センター 芸術活動支援員）

平田智美（宮崎県立美術館 学芸課長）

三浦文彰（宮崎国際音楽祭 音楽監督／ヴァイオリニスト）

松坂千尋（宮崎国際音楽祭 総監督／(公財)宮崎県立芸術劇場 理事長）

福岡智美（宮崎国際音楽祭事務局）

鈴木陽介（宮崎国際音楽祭事務局）

11 応募作品の著作権及び使用

- (1) 応募者は、入賞した場合、宮崎国際音楽祭事務局が入賞作品の発表・展示、及び宮崎国際音楽祭の広報活動（印刷物やホームページ等への掲載等）のために無償で利用することに関し、了承していただきます。

- (2) 最優秀賞受賞作品の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。）、商品化権、使用权、商標権、その他一切の権利（以下「著作権等」という。）は、宮崎国際音楽祭事務局に帰属するものとし、応募者は応募作品に係る著作者人格権を行使しないものとします。なお、改組等により、宮崎国際音楽祭事務局に変更があった場合には、著作権等は変更後の組織に、組織が解散した場合は宮崎県に帰属するものとします。
- (3) 最優秀賞受賞作品を第 32 回宮崎国際音楽祭のメインビジュアルに採用することとし、宮崎国際音楽祭の広告宣伝等を目的とする印刷物等にその全部または一部を使用します。また、広告媒体・グッズ等に応じて、メインビジュアルを宮崎国際音楽祭事務局側で調整（現物の場合は現物のデータ化・レイアウトの変更・トリミング等）させていただきます。
- (4) 最優秀賞受賞作品を第 32 回宮崎国際音楽祭の広告宣伝等を目的とする印刷物等に使用する場合は、制作者の氏名（またはペンネーム）及び作品タイトルを可能な限り記載いたします。
- (5) 最優秀賞受賞作品の制作者は、当該作品の原画及び元データ等、音楽祭の印刷物等制作に必要な資料を、宮崎国際音楽祭事務局に提出するものとします。
- (6) 最優秀賞受賞作品の使用の際は、宮崎国際音楽祭事務局において加筆・修正を施すことができるものとします。また、最優秀賞受賞作品以外の入賞作品についても、展示や HP での公表等に応じて、色味や作品の端を一部トリミングするなどの調整を行う場合がございます。あらかじめご了承の上ご応募ください。
- (7) 最優秀賞受賞作品以外の著作権等は応募者に帰属しますが、審査の過程や展示を行うために必要と認められる場合は、すべての応募作品を複製することがあります。

1.2 その他の留意事項

- (1) 応募作品は、応募者の自作未発表の作品とします。
- (2) 作品の中には第三者が著作権・肖像権等の権利を有している著作物等を使用していないものとします。
- (3) 著作権・肖像権等の問題が生じないよう十分注意し、生じた場合は応募者の責任において処理することとし、宮崎国際音楽祭事務局は責任を負いません。
- (4) 盗作、模写、自作でない作品または発表済みの作品とみなされた場合や、申込み事項に虚偽が発覚した場合は、発表後であっても入賞を取り消すこととし、取消に伴い発生した費用の一切について、応募者に負担していただきます。
- (5) 生成 AI（画像生成 AI ツール等）によって自動生成された画像、または制作プロセスの大部分に生成 AI を使用した作品の応募は不可とします。万が一、受賞後に生成 AI の使用が判明した場合は、受賞を取り消し、賞金の返還を求める場合があります。
- (6) 応募にあたりご提供いただいた個人情報については、本募集事業の実施に関わる事項以外には使用しません。なお、入賞作品の応募者（グループ等での応募の場合は代表者）の氏名（希望者はペンネーム）・グループまたは法人名または学校名、住所（都道府県市町村まで）については、公表します。
- (7) 応募者が未成年の場合、受賞に伴う賞金の受け取り及び著作権の譲渡について、親権者など法定代理人の同意が必要となります。主催者より送付する「親権者同意書」に保護者の

方の署名・捺印をいただき、ご提出をもって賞金の支払い及び受賞の確定とさせていただきます。

(8) 応募の時点で、この募集要項に記載の各事項に同意したものとみなします。

(9) 応募作品は、宮崎国際音楽祭事務局にて2027年5月31日(月)まで保管いたします。上記期日を過ぎた場合、事務局にて廃棄いたします。返却を希望される場合は、宮崎県立芸術劇場までご来館いただく必要がございます。

(10) 本要項に定めのない事項及び不明な事項が生じた場合は、その都度宮崎国際音楽祭事務局と応募者が協議の上、決定することとします。

1.3 応募先・お問合せ先

〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地

宮崎国際音楽祭事務局(宮崎県立芸術劇場内)

※持参の場合は宮崎県立芸術劇場1F受付まで

電話:0985-28-3208 FAX:0985-20-6670

第 32 回宮崎国際音楽祭メインビジュアル応募申込書

ふりがな			
氏名	※グループの場合は、代表者の氏名をご記入ください。		
ふりがな			
グループ名	※グループでの応募の場合のみご記入ください。		
ペンネーム (希望者のみ)	※ペンネームでの公表希望の方はご記入ください。	保護者名	申込みを承認します。 ※18歳以下の方のみ
連絡先住所	〒		
電話番号		生年月日	年 月 日
メールアドレス	※ドメイン「~@miyazaki-ac.jp」のメールを受信できるよう設定をお願いいたします。		
職業・学校	※所属名や学校名・学年をご記入ください。		
応募する部門	<input type="checkbox"/> 高校生以上(一般・大学生・専門学校生等含む) <input type="checkbox"/> 小学生～中学生		
応募作品の説明	※作成に当たり込めた思いや重要視した点などをご自由にご記入ください。 作品タイトル： _____		

▼劇場記入欄▼

受付日 ____ / ____ No. _____

受付者